

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	高知県医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 高知県医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	看護学科	夜・通信	57単位	6単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校連絡のうえ閲覧可

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	高知県医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 高知県医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	高知県医師会看護専門学校運営委員会
役割	<p>学校の円滑な運営を推進するため、基本的な事項について審議及び承認を行う。</p> <p>審議内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予算及び決算に関すること ・ 施設・設備等、教育環境の整備に関すること ・ 入学考査料・入学金・授業料及び施設整備費等の決定に関すること ・ 入学及び卒業式等の決定に関すること ・ その他本学校の主要な行事に関すること ・ 本学校職員の人事に関すること ・ その他、必要と認められる事項 <p>構成及び任期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営委員は若干名とし運営委員長ともに高知県医師会会長が任命する。 <p>任期は高知県医師会理事の任期内。</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
高知県医師会 副会長	2018年6月16日 ～2020年6月定 例代議員会終結 時	高知県医師会役員
高知県医師会 常任理事	2018年6月16日 ～2020年6月定 例代議員会終結 時	高知県医師会役員
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	高知県医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 高知県医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>各教科の授業については、心身両面の疾患を持った対象の看護が理解できるよう、基礎分野、専門基礎分野及び専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野と関連付けて効果的に作成し、学習効果を踏まえ、履修の順序性も考慮している。臨地実習の開始までに実習の内容と目的を照らし、必要な基本技術ができるよう講義の時間の中に校内実習、演習を行う。</p> <p>2月頃に作成し4月頃に公表</p>	
授業計画書の公表方法	学校連絡のうえ閲覧可
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書に記載された成績評価であり、学科ごとの試験で点数を算出し、「優、良、可、不可」で評価し、その結果に基づき、成績判定会議にはかり、単位を認定する。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 前期・後期の終了時に合わせ、成績順位を作成し学生に成績表として出している。各科目の成績評価を100点満点で点数化し、総合点と平均点により順位を決定し全体の成績表を作成。これをもとに、客観的な指標となる分布表を作成する。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	学校連絡のうえ閲覧可
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 感性豊かな温かく調和のとれた人間形成をめざし、看護を志す人が、必要な知識・技術・態度を習得し、倫理に基づいた専門的知識や技術を活かし、自己成長できる看護師の育成、地域に根差した看護専門職として成長していく基盤を築くことをめざし、国際的視野をもって地域に貢献できる人材を育成するという本校の理念に基づいた授業科目の単位の認定を受けたものについて、学校運営会議を経て学校長が卒業を認定する。卒業の認定をしたものに対し、卒業証書を授与する。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学校連絡のうえ閲覧可

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	高知県医師会看護専門学校
設置者名	一般社団法人 高知県医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校連絡のうえ閲覧可
収支計算書又は損益計算書	学校連絡のうえ閲覧可
財産目録	学校連絡のうえ閲覧可
事業報告書	学校連絡のうえ閲覧可
監事による監査報告（書）	学校連絡のうえ閲覧可

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	73単位	56単位	1単位	16単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			73単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		124人	人	9人	14人	23人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）各教科の授業については、各分野と関連付けて作成し、学習効果を踏まえ、履修の順序性も考慮している。臨地実習の開始までに実習の内容と目的を照らし、必要な基本技術ができるよう講義の時間の中に校内実習、演習を行う。2月頃に作成し4月頃に公表
成績評価の基準・方法
（概要）授業科目の履修と当該科目の評価により行う。各科目の出席時間数が3分の2以上であり、前期後期の試験において各科目の60点以上を合格とする。（学則第19条）
卒業・進級の認定基準
（概要）出席率が3分の2以上で本校教育課程における学年による全科目を習得したものを基準とする。（学則第21条）
学修支援等
（概要）全教職員にて学習、進路、学校生活に関すること等の相談対応している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
48人 (100%)	0人 (0%)	48人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 医療施設			
(就職指導内容) 実習施設オリエンテーション			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家資格取得			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
140人	10人	7.1%
(中途退学の主な理由) 経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 奨学金制度		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	250,000 円	530,000 円	570,000 円	施設整備費 200,000 円 入学雑費 370,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校連絡のうえ閲覧可		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校運営全般に係る自己評価を行い、その結果について評価や助言をする。 体制：卒業生、実習施設、講師		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校関係者評価を確実に実施し、 2020 年度からその結果を公表する ために委員の選任を行う		
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020 年度から評価を確実に公表する		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.kochinurse.ac.jp
